

アップルスポーツカレッジ

スポーツビジネス科

カリキュラム概要

(2022年度)

科目名	パソコン I	担当講師	安達
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	4
使用テキスト	Wordクイックマスター・文書処理技能認定試験3級問題集		
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題・検定結果		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	全コース		

科目概要	ブラインドタッチを習得し、Word2019の基本操作から応用操作までを習得する。
到達目標	Word文書処理技能認定試験3級合格

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	導入・動機づけ・キーボード表作成
	2	ブラインドタッチ練習1	〃
	3	ブラインドタッチ練習2	〃
	4	ブラインドタッチ練習3	〃
	5	ブラインドタッチ練習4	〃
	6	ブラインドタッチ練習5	〃
	7	ブラインドタッチ練習6	〃
	8	ブラインドタッチ試験・文書入力	〃
	9	文書入力	〃
	10	練習問題1	問題集 P.2～
	11	練習問題1	〃
	12	練習問題1・練習問題2	問題集 ～P.7 P.8～
	13	練習問題2	〃
	14	練習問題2	問題集 ～P.15
	15	試験	
	16	練習問題3	問題集 P.16～
	17	練習問題3	問題集 ～P.23
	18	模擬問題1	問題集 P.26～33
	19	模擬問題2	問題集 P.34～41
	20	模擬問題3	問題集 P.42～49
	21	模擬問題4	問題集 P.50～56
	22	模擬問題5	問題集 P.57～65
	23	模擬問題6	問題集 P.66～73
	24	模擬問題7	問題集 P.74～81
	25	模擬試験1	
	26	模擬試験2	
	27	模擬試験3	
	28	模擬試験4	
	29	模擬試験5	
	30	試験	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	パソコンII	担当講師	安達
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	4
使用テキスト	エクセルクイックマスター・問題集・プリント		
評価方法	出席日数・授業態度・検定結果		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	全コース		

科目概要	エクセルの表計算ソフトの基本操作(計算、データベース、グラフ)を理解し、検定3級合格を目指す。
到達目標	エクセル検定3級合格

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	エクセルの基本操作(画面構成、画面操作)
	2	データの編集(データの入力、数式の入力、データの移動とコピー)	24~56
	3	表の編集(罫線の設定、セルの書式設定、表示形式の設定)	58~78
	4	表の編集(列幅や行高さの調整、挿入と削除)	79~84
	5	ブックの印刷(ページ設定の変更、印刷範囲の設定)	86~102
	6	グラフの作成(グラフの作成、編集)	104~125
	7	図形の作成(図形の作成、編集)	126~140
	8	ブックの利用と管理(ワークシートの管理、ウィンドウの操作)、関数	142~174
	9	関数	175~190
	10	データベース機能(リストの作成、並べ替え、抽出、テーブル機能)	192~212
	11	練習問題1	2~5
	12	練習問題1	5~7
	13	練習問題2	8~11
	14	練習問題2	11~13
	15	試験	
	16	前期課題確認と復習	
	17	練習問題3	14~17
	18	練習問題3	17~19
	19	模擬問題1	22~24
	20	模擬問題1	25~27
	21	模擬問題2	28~31
	22	模擬問題2	31~33
	23	模擬問題3	34~37
	24	模擬問題3	37~39
	25	模擬問題4(テスト)	40~45
	26	模擬問題5(テスト)	46~51
	27	模擬問題6(テスト)	52~57
	28	模擬問題7(テスト)	58~63
	29	検定対策(まとめ)	
	30	試験	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	コミュニケーション検定対策	担当講師	佐藤
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	1
使用テキスト	コミュニケーション検定 公式ガイドブック&問題集		
評価方法	出席日数・授業態度・検定結果		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	全コース		

科目概要	コミュニケーション検定初級合格に向け、テキストの内容を理解し章末問題や模擬問題、過去問題にて力試しを繰り返す。
到達目標	コミュニケーション検定合格

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション
	2	模擬問題	P84
	3	解説	
	4	過去問題 14回	P100
	5	解説	
	6	過去問題 15回	P116
	7	解説	
	8	過去問題 16回	P132
	9	解説	
	10	過去問題	プリント配布
	11	解説	
	12	過去問題	プリント配布
	13	解説	
	14	直前対策	プリント配布
	15	検定試験(前期試験中実施予定)	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	社会人常識マナー検定対策	担当講師	佐藤学
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	1
使用テキスト	社会人常識マナー検定テキスト		
評価方法	出席 授業態度		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	全コース		

科目概要	検定合格に向けての対策授業 一般常識、文章処理、ビジネスで必要な知識を身につける 6月受験後はサービス接客検定対策に切り替え
到達目標	社会人常識マナー検定3級合格

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	社会人常識マナー検定対策
	2	社会人常識マナー検定対策	類義語対義語 都道府県
	3	社会人常識マナー検定対策	敬語 謙譲語
	4	社会人常識マナー検定対策	慶弔時 電話応対
	5	社会人常識マナー検定対策	過去問題 苦手単元集中講義
	6	社会人常識マナー検定対策	過去問題 苦手単元集中講義
	7	社会人常識マナー検定対策	過去問題 苦手単元集中講義
	8	サービス接客検定対策対策	オープニング
	9	サービス接客検定対策対策	スタッフの資質
	10	サービス接客検定対策対策	従業要件 サービス知識
	11	サービス接客検定対策対策	一般常識 社会常識
	12	サービス接客検定対策対策	対人技能
	13	サービス接客検定対策対策	接客知識
	14	サービス接客検定対策対策	過去問題①
	15	サービス接客検定対策対策	前期テスト
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	ホームルーム	担当講師	佐藤学
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	3
使用テキスト	なし		
評価方法	出席状況、取り組み		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	全コース		

科目概要	月間、週間の連絡や面談実施。また検定対策、就職活動のフォローとし、対策問題の実施を行う。またレクリエーションも実施し、クラス内でコミュニケーションをとっていく。
到達目標	学校生活の充実

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	年間、半期、月間、週間の連絡
2		面談 週間の連絡	
3		面談 週間の連絡	
4		面談 週間の連絡	
5		面談 週間の連絡	
6		面談 週間の連絡	
7		面談 週間の連絡	
8		面談 週間の連絡	
9		面談 週間の連絡	
10		面談 週間の連絡	
11		面談 週間の連絡	
12		面談 週間の連絡	
13		面談 週間の連絡	
14		面談 週間の連絡	
15		面談 週間の連絡	
16		半期、月間、週間の連絡	
17		面談 週間の連絡	
18		面談 週間の連絡	
19		面談 週間の連絡	
20		面談 週間の連絡	
21		面談 週間の連絡	
22		面談 週間の連絡	
23		面談 週間の連絡	
24		面談 週間の連絡	
25		面談 週間の連絡	
26		面談 週間の連絡	
27		面談 週間の連絡	
28		面談 週間の連絡	
29		面談 週間の連絡	
30		面談 週間の連絡	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	就職実務学	担当講師	佐藤
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	パソコン、配布資料		
評価方法	出席状況、授業態度、提出物		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	全コース		

科目概要	就職活動の目的、そのために何を理解し、準備をしていく
到達目標	就職活動の目的を理解し、行動できる状態になっていく

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション 就活、仕事について説明
	2	自己分析① 過去を振り返る	
	3	自己分析② 現在出来ることを確認	
	4	自己分析③ 将来何をしたいのか、働く理由を考える	
	5	履歴書について① 自己PRを考える	
	6	履歴書について② 自己PRを完成させる	
	7	履歴書について③ 授業、趣味について	
	8	履歴書について④ 自分の経歴を振り返る	
	9	業界、職種について考える	
	10	企業研究の仕方、求人票について	
	11	企業検索①	
	12	企業検索②	
	13	面接における入退室の方法	
	14	面接練習	
	15	まとめ	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------







科目名	スポーツ医学Ⅰ		講師名	大滝 弘
			実務経験	有
対象学年	1年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、子どもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科、	
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅰ			
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分5回	1単位
内容	①スポーツと健康 ②スポーツ活動中に多いケガや病気 ③救急処置			

科目内容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション
	2	I-4-①
	3	I-4-②
	4	I-4-③
	5	まとめ
備考	授業形態：対面授業と遠隔授業の併用	

科目名	スポーツ医学Ⅱ		講師名	山本 智章、佐野英朗	
			実務経験	有	
対象学年	1年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科、		
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ				
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分10回	2単位	
内容	①アスリートの健康管理 ②アスリートの内科的障害と対策 ③アスリートの外傷・障害と対策 ④アスレックリハビリテーションとトレーニング計画 ⑤コンディショニングの手法 ⑥スポーツによる精神障害と対策 ⑦特殊環境下での対応 ⑧ドーピング防止				

科目内容	授業回数	内 容	
	1	オリエンテーション・Ⅲ-10-① (山本)	
	2		
	3	Ⅲ-10-② (山本)	
	4	Ⅲ-10-③ (山本)	
	5	Ⅲ-10-⑥ (山本)	
	6	Ⅲ-10-⑦ (山本)	
	7	Ⅲ-10-⑧ (山本)	
	8	Ⅲ-10-④ (佐野)	
	9	Ⅲ-10-⑤ (佐野)	
	10	まとめ (山本)	
		試 験	
備考	授業形態:対面授業と遠隔授業の併用		

科目名	競技者育成システム論		講師名	村山 敏夫
			実務経験	有
対象学年	1年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、子どもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科、	
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ			
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分6回	1単位
内容	①トップアスリートを育てるために ②トップアスリートの育成・強化の方法とその評価 ③競技力向上のためのチームマネジメント ④競技力向上の為の情報とその活用			

科目内容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション
	2	Ⅲ-9-①
	3	Ⅲ-9-②
	4	Ⅲ-9-③
	5	Ⅲ-9-④
	6	まとめ
		試 験
備考	授業形態:対面授業と遠隔授業の併用	

科目名	スポーツ心理学		講師名	森 恭	
			実務経験	有	
対象学年	1年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、子どもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科、		
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ、Ⅲ				
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分10回	2単位	
内容	①スポーツと心 ②スポーツにおける動機付け ③コーチングの心理 ④メンタルマネジメント ⑤指導者のメンタルマネジメント				

科目 内 容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション
	2	Ⅱ-3-①
	3	
	4	
	5	Ⅱ-3-②
	6	
	7	Ⅱ-3-③
	8	
	9	Ⅲ-6-①
10	Ⅲ-6-②	
10	まとめ	
	<b>試 験</b>	
備考	授業形態:対面授業と遠隔授業の併用	









<b>科目名</b>	<b>トレーニング論</b>		<b>講師名</b> 佐野 英朗
			<b>実務経験</b> 有
<b>対象学年</b>	1年	<b>対象コース</b>	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科、
<b>使用テキスト</b>	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I		
<b>評価方法</b>	授業出席、定期試験による	<b>履修</b>	90分3回 0.5単位
<b>内容</b>	①体力とは ②トレーニングの進め方 ③トレーニングの種類		

<b>科目内容</b>	<b>授業回数</b>	<b>内 容</b>
	1	オリエンテーション・I-3-①
	2	I-3-②
	3	I-3-③・まとめ
<b>備考</b>	授業形態：対面授業と遠隔授業の併用	

**試 験**

科目名	スポーツ栄養学		講師名	伊藤 直美	
			実務経験	有	
対象学年	1年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、子どもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科、		
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I				
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分5回	1単位	
内容	①スポーツと栄養 ②アスリートの栄養摂取と食生活				

科目内容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション
	2	I-5-①
	3	
	4	Ⅲ-4-①
	5	まとめ
備考	授業形態:対面授業と遠隔授業の併用	





科目名	スポーツ行政学		講師名	佐野 英朗
			実務経験	有
対象学年	2年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、子どもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科、	
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I			
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分3回	0.5単位
内容	①地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり ②総合型地域スポーツクラブの必要性と社会的意義 ③地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」			

科目内容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション・I-8-①
	2	I-8-②
	3	I-8-③・まとめ
	備考	授業形態:対面授業と遠隔授業の併用

科目名	発育発達論Ⅱ		講師名	牛山 幸彦	
			実務経験	有	
対象学年	2年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科、		
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ				
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分5回	1単位	
内容	①中高年者とスポーツ ②女性とスポーツ ③障害者とスポーツ				

科目内容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション
	2	Ⅱ-5-①
	3	Ⅱ-5-②
	4	Ⅱ-5-③
	5	まとめ
	備考	授業形態: 対面授業と遠隔授業の併用

科目名	コーチングⅡ		講師名	大庭 昌昭	
			実務経験	有	
対象学年	2年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科、		
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ、Ⅲ				
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分7回	1.5単位	
内容	①スポーツ事故におけるスポーツ指導者の法的責任 ②スポーツと人権 ③プレイヤーと指導者の望ましい関係 ④ミーティングの方法 ⑤世界を頂点を目指すアスリート育成・強化の在り方と指導者の役割				

科目内容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション
	2	Ⅱ-2-①
	3	Ⅱ-2-②
	4	Ⅲ-2-①
	5	Ⅲ-2-②
	6	Ⅲ-2-③
	7	まとめ
備考	授業形態: 対面授業と遠隔授業の併用	

科目名	小売業の類型	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	4
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショッピングビジネスコース		

科目概要	販売員として働くにあたって、小売業とは何かを学んでいく。小売業の定義、業態についてなどリテールマーケティング3級の範囲の小売業の類型を学んでいく。
到達目標	リテールマーケティング3級 合格

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション 小売業とはなにか
	2	流通における小売業の基本的役割①	
	3	流通における小売業の基本的役割②	
	4	流通における小売業の基本的役割③	
	5	形態別小売業の基本的役割①	
	6	形態別小売業の基本的役割②	
	7	形態別小売業の基本的役割③	
	8	店舗形態別小売業の基本的役割①	
	9	店舗形態別小売業の基本的役割②	
	10	店舗形態別小売業の基本的役割③	
	11	チェーンストアの基本的役割①	
	12	チェーンストアの基本的役割②	
	13	商業集積の基本的役割と仕組み①	
	14	商業集積の基本的役割と仕組み②	
	15	確認テスト	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------



科目名	マーチャндаイジグ	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	リテールマーケティングのマーチャндаイジグの内容。商品について、商品計画、品添え、各業態でのマーチャндаイジグ、商品管理の方法などについて学ぶ
到達目標	リテールマーケティング3級 合格

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション マーチャндаイジグとは
	2	商品の基本①	
	3	商品の基本②	
	4	マーチャндаイジグの基本①	
	5	マーチャндаイジグの基本②	
	6	マーチャндаイジグの基本③	
	7	商品計画の基本①	
	8	商品計画の基本②	
	9	在庫管理、販売管理の基本①	
	10	在庫管理、販売管理の基本②	
	11	在庫管理、販売管理の基本③	
	12	価格設定、利益について①	
	13	価格設定、利益について②	
	14	価格設定、利益について③	
	15	確認テスト	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	ストアオペレーション	担当講師	佐藤学
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	販売士ハンドブック		
評価方法	出席、授業態度、テスト		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショッピングビジネスコース		

科目概要	リテールマーケティング検定合格に向けた対策授業 小売店の運営の仕方や発注補充について 小売業の店内レイアウトについて 12月受験予定に向けて11回以降はマーケティング科目実施予定
到達目標	リテールマーケティング検定3級合格

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	オープニング スタアオペレーションサイクル
	2	開店準備と日々業務内容	〃
	3	受発注システム EOS EDIについて	〃
	4	メンテナンス業務について	〃
	5	梱包包装 和式進物について	〃
	6	ディスプレイ器具について	〃
	7	ディスプレイ販売方法について	〃
	8	ファッション陳列について	〃
	9	過去問題対策	過去問題&単元
	10	過去問題対策	過去問題&単元
	11	テスト	
	12	マーケティング 小売業とメーカーの4P理論	プリント配布
	13	顧客満足経営と顧客維持政策 FSPについて	〃
	14	商圈と立地条件の基礎知識	〃
	15	リージョナルプロモーション	〃
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	マーケティング	担当講師	佐藤学
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	販売士ハンドブック		
評価方法	出席、授業態度、テスト		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	リテールマーケティング検定合格に向けての対策授業 小売業のマーケティングの基礎知識の学習 4P理論やプロモーション活動についての学習
到達目標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	近年のインバウンドへの対応
	2	3P	〃
	3	リージョナルプロモーション	〃
	4	顧客志向の売場作り 照明	〃
	5	小売業で考える色彩	〃
	6	過去問題対策	単元&解説
	7	過去問題対策	単元&解説
	8	過去問題対策	単元&解説
	9	過去問題対策	単元&解説
	10	検定対策 過去問題対策	過去問&解説
	11	検定対策 過去問題対策	過去問&解説
	12	検定対策 過去問題対策	過去問&解説
	13	検定対策 過去問題対策	過去問&解説
	14	検定対策 過去問題対策	過去問&解説
	15	検定対策 過去問題対策	過去問&解説
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	販売経営管理	担当講師	佐藤学
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	リテールマーケティングの販売経営管理の内容。販売員の業務について、法令知識、計数管理、店舗管理についてを学ぶ。
到達目標	リテールマーケティング3級 合格

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション 販売経営管理とは
	2	販売員の基本的業務①	
	3	販売員の基本的業務② 敬語について	
	4	販売員の法令知識①	
	5	販売員の法令知識②	
	6	販売員の法令知識③	
	7	販売員の法令知識④	
	8	販売員の法令知識⑤	
	9	販売事務と計数管理の基本知識①	
	10	販売事務と計数管理の基本知識②	
	11	販売事務と計数管理の基本知識③	
	12	販売事務と計数管理の基本知識④	
	13	環境問題、リサイクルに関して①	
	14	環境問題、リサイクルに関して②	
	15	確認テスト	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	スポーツショップ	担当講師	佐藤学
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、レポートの提出		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	スポーツ用品店での基礎的に必要な知識の習得と考え方を学ぶ 商品の販売方法や 商品の流通 店舗用POPの作り方やレイアウトの考え方 大型店と専門店の違いを理解し、将来に役立てる
到達目標	調べる力をつけ発表しコミュニケーション能力の向上

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	セールス法 オープニング
	2	商品販売方法 と年間スケジュール重要性	
	3	年間スケジュール 作成と提出	
	4	大型店の商品販売方法 売り方の違い	
	5	専門店の商品販売方法 売り方の違い	
	6	調査方法とアポイント取り	
	7	調査準備 質問内容を考える	
	8	大型店調査 専門店調査 STEP UP	
	9	調査内容グループワーク 発表準備	
	10	調査内容グループワーク 発表準備	
	11	実技編 包装の仕方	
	12	商品知識 季節商品	
	13	商品知識	
	14	POPのつくり方 おすすめの商品のPOP作り	
	15	クロージング 課題提出 前期試験対応	
	16	レイアウトの基本知識	
	17	売場作りの基本知識	
	18	レイアウトしてみよう POP準備と作成	
	19	年間スケジュールからレイアウト図を考えてみよう	
	20	季節商品の商品研究と接客ロープレ	
	21	定番商品の商品研究と接客ロープレ	
	22	お客様情報から商品研究と接客ロープレ	
	23	来店促進の為にイベント企画とチラシ作り 立案&計画	
	24	来店促進の為にイベント企画とチラシ作り 作成編	
	25	来店促進の為にイベント企画とチラシ作り 発表編	
	26	最終レイアウト準備 テーマ決めと作成	
	27	最終レイアウト準備 展示物作成	
	28	レイアウト準備	
	29	最終レイアウト 2階 メンテ室前廊下	
	30	最終レイアウト ショップルーム	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	チームスポーツ	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	競技人口が多く、ショップにも数多くある野球、サッカー、バスケ、ラケットスポーツ、バレーボール、陸上競技、ランニングなどの商品の知識のベースを学ぶ。
到達目標	商品の基礎を知り、販売員としての実践的な知識を身に付ける

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション 内容説明 ランニング
	2	ランニング	
	3	ランニング	
	4	野球	
	5	野球	
	6	野球	
	7	サッカー	
	8	サッカー	
	9	サッカー	
	10	バスケ	
	11	バスケ	
	12	ラケット	
	13	ラケット	
	14	ラケット	
	15	バレー	
	16	レイアウトの基本知識	
	17	売場作りの基本知識	
	18	レイアウトしてみよう POP準備と作成	
	19	年間スケジュールからレイアウト図を考えてみよう	
	20	季節商品の商品研究と接客ロープレ	
	21	定番商品の商品研究と接客ロープレ	
	22	お客様情報から商品研究と接客ロープレ	
	23	来店促進の為にイベント企画とチラシ作り 立案&計画	
	24	来店促進の為にイベント企画とチラシ作り 作成編	
	25	来店促進の為にイベント企画とチラシ作り 発表編	
	26	最終レイアウト準備 テーマ決めと作成	
	27	最終レイアウト準備 展示物作成	
	28	レイアウト準備	
	29	最終レイアウト 2階 メンテ室前廊下	
	30	最終レイアウト ショップルーム	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	アウトドア	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	アウトドア検定対策		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	現在特に伸びている部門についての基本的な商品知識を学び、商品の提案が出来るだけでなく、アウトドアをする上での注意点を説明できる
到達目標	アウトドア検定 3級合格

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション アウトドアとは
	2	トレッキング	
	3	トレッキング	
	4	トレッキング	
	5	キャンプ	
	6	キャンプ	
	7	キャンプ	
	8	ゴルフ	
	9	ゴルフ	
	10	スケートボード	
	11	スキー	
	12	スノーボード	
	13	アパレル	
	14	アパレル	
	15	テスト	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	サービス接客検定対策	担当講師	佐藤学
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	1
使用テキスト	サービス接客検定テキスト		
評価方法	出席 授業態度		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショッピングビジネスコース		

科目概要	検定合格に向けての対策授業 様々な業種を題材にしてお客様への対応の仕方を学んでいく 11月6日受験予定 受験後は販売士検定対策に変更する
到達目標	サービス接客検定3級合格

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	サービス接客検定対策
	2	サービス接客検定対策	実務技能 問題処理
	3	サービス接客検定対策	過去問題 苦手単元集中講義
	4	サービス接客検定対策	過去問題 苦手単元集中講義
	5	サービス接客検定対策	過去問題 苦手単元集中講義
	6	サービス接客検定対策	過去問題 苦手単元集中講義
	7	サービス接客検定対策	過去問題 苦手単元集中講義
	8	販売士検定対策 ストアオペレーション	単元問題&解説
	9	販売士検定対策 ストアオペレーション	単元問題&解説
	10	販売士検定対策 マーケティング	単元問題&解説
	11	販売士検定対策 マーケティング	単元問題&解説
	12	販売士検定対策	過去問題&解説
	13	販売士検定対策	過去問題&解説
	14	販売士検定対策	過去問題&解説
	15	後期試験	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------



科目名	ショップマネジメント	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席状況と授業・演習態度を総合して評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	スポーツショップの業界を理解していく。どのような分野があるのか、現在のスポーツショップの情勢、例を元にしたマーケティング方法など、店舗の管理の為に必要な知識を学んでいく。
到達目標	目標達成の為にどのように行動していく必要があるのか理解できる

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション ショップの業務で考えることは何か
	2	スポーツの流行、今年のイベントについて 調査	
	3	スポーツの流行、今年のイベントについて 発表	
	4	社会与件・地域与件について 調査	
	5	与件について 発表	
	6	ショップ運営を行う上での必要な考え 売上などについて	
	7	マーケティングリサーチ	
	8	消費者の行動に関して	
	9	1月の販売対策 検討	
	10	1月の販売対策 発表	
	11	2月の販売対策 検討	
	12	2月の販売対策 発表	
	13	3月の販売対策 検討	
	14	3月の販売対策 発表	
	15	まとめ	
	16	ガイダンス①	
	17	4月の販売対策 検討	
	18	4月の販売対策 発表	
	19	5月の販売対策 検討	
	20	5月の販売対策 発表	
	21	6月の販売対策 検討	
	22	6月の販売対策 発表	
	23	7.8月の販売対策 検討	
	24	7.8月の販売対策 発表	
	25	9.10月の販売対策 検討	
	26	9.10月の販売対策 発表	
	27	11.12月の販売対策 検討	
	28	11.12月の販売対策 発表	
	29	1年間の販売計画に関して	
	30	まとめ	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	スポーツプロダクト	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショッピングビジネスコース		

科目概要	プロダクト(製品)の最新情報、トレンド、流行、メンテナンス方法など、商品の知識だけではなく、使用方法、選び方をお客様視点で考えられるように学んでいく
到達目標	接客方法のブラッシュアップ

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	陸上競技(ランニング)
	2	陸上競技(インソール)	
	3	陸上競技(スパイク)	
	4	陸上競技(短距離向け)	
	5	陸上競技(長距離)	
	6	サッカー(スパイク)	
	7	サッカー(トレーニングシューズ)	
	8	サッカー(素材)	
	9	サッカー(グッズ)	
	10	サッカー(メーカー別)	
	11	サッカー(各国代表)	
	12	バスケットボール(シューズ)	
	13	バスケットボール(素材)	
	14	バスケットボール(NBAプレイヤー)	
	15	バスケットボール(グッズ)	
	16	野球(スパイク)	
	17	野球(グローブ)	
	18	野球(バット)	
	19	野球(新ルール)	
	20	バレーボール(シューズ)	
	21	バレーボール(練習着)	
	22	テニス(ラケット)	
	23	テニス(ガット)	
	24	テニス(シューズ)	
	25	トレッキング(シューズ)	
	26	トレッキング(ウェア)	
	27	トレッキング(装備)	
	28	キャンプ(テント)	
	29	キャンプ(タープ)	
	30	キャンプ(焚火)	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	カラー研究	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	色彩検定 3級		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショッピングビジネスコース		

科目概要	色彩について学び、機能面の説明だけではなく、コーディネート提案を行うために、具体例や現在の流行を元に学ぶ。
到達目標	色彩検定 3級 合格 11月受験

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
	科目内容	1	色の働き
2		色はなぜ見えるのか	
3		照明と色の見え方	
4		色の分類と三属性①	
5		色の分類と三属性②	
6		ファッション検定対策 マーケティングの基礎知識	
7		色相、明度、彩度	
8		トーン	
9		色の心理効果	
10		色の視覚効果①	
11		色の視覚効果②	
12		色彩調和、配色	
13		色相を手掛かりにした配色	
14		色相を手掛かりにした配色	
15		確認テスト	
1		トーンを手掛かりにした配色①	
2		配色の基本的な技法①	
3		配色の基本的な技法②	
4		配色イメージ	
5		ファッションと色彩	
6		コーディネートにおける色彩と注意点	
7		カラーコーディネートの基本①	
8		カラーコーディネートの基本②	
9		色相とトーンを手掛かりにした配色①	
10		色相とトーンを手掛かりにした配色②	
11		インテリアと色彩	
12		インテリアのカラーコーディネーション①	
13		インテリアのカラーコーディネーション②	
14		インテリアにおける色の心理効果	
15		確認テスト	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	スポーツショップ業界論	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	スポーツブランドについて調べつくす。よりコアなファンとの会話が出来るようになる、見たことはあるけどどういったブランドなのかがわからない場合に説明し、お客様に伝える為にブランドの歴史、コンセプトや商品について理解を深める
到達目標	専門家

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション
	2	日本ブランド研究①	
	3	日本ブランド研究②	
	4	日本ブランド研究③ 発表 スポーツ	
	5	日本ブランド研究④	
	6	日本ブランド研究⑤	
	7	日本ブランド研究⑥ 発表 スポーツ	
	8	日本ブランド研究⑦	
	9	日本ブランド研究⑧	
	10	日本ブランド研究⑨ 発表 アウトドア	
	11	日本ブランド研究⑩	
	12	日本ブランド研究⑪	
	13	日本ブランド研究⑫ 発表 アウトドア	
	14	日本ブランド研究⑬	
	15	日本ブランド研究⑭ まとめ	
	16	前期の振り返り	
	17	海外ブランド研究①	
	18	海外ブランド研究②	
	19	海外ブランド研究③ 発表 スポーツ	
	20	海外ブランド研究④	
	21	海外ブランド研究⑤	
	22	海外ブランド研究⑥ 発表 スポーツ	
	23	海外ブランド研究⑦	
	24	海外ブランド研究⑧	
	25	海外ブランド研究⑨ 発表 アウトドア	
	26	海外ブランド研究⑩	
	27	海外ブランド研究⑪	
	28	海外ブランド研究⑫ 発表 アウトドア	
	29	海外ブランド研究⑬	
	30	海外ブランド研究⑭ まとめ	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	商品調査・研究	担当講師	佐藤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショッピングビジネスコース		

科目概要	接客に必要なニーズを読み取り提案する技術を身につける
到達目標	お客様が求めている商品を読み取り最適な商品提案ができる

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	お客様情報を集めよう
	2	お客様情報から質問し商品提案	
	3	提案資料作成	
	4	発表 フィードバック	
	5	お客様情報から質問し商品提案	
	6	提案資料作成	
	7	発表 フィードバック	
	8	お客様情報から質問し商品提案	
	9	提案資料作成	
	10	発表 フィードバック	
	11	お客様情報から質問し商品提案	
	12	提案資料作成	
	13	発表 フィードバック	
	14	お客様情報を集めよう	
	15	テスト	
	16	お客様情報から質問し商品提案	
	17	提案資料作成	
	18	発表 フィードバック	
	19	お客様情報から質問し商品提案	
	20	提案資料作成&POP作成	
	21	発表 フィードバック	
	22	お客様情報から質問し商品提案	
	23	提案資料作成&POP作成	
	24	発表 フィードバック	
	25	お客様情報から質問し商品提案	
	26	提案資料作成&POP作成	
	27	発表 フィードバック	
	28	お客様情報から質問し商品提案	
	29	提案資料作成&POP作成	
	30	発表 フィードバック	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	スポーツセールス法	担当講師	佐藤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	特になし		
評価方法	主席、授業態度 レポート提出		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	商品の販売方法 POPの作成 季節商品の考え方 レイアウトの基本 大型店と専門店の違い
到達目標	運営力、コミュニケーション力の向上

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	セールス法 オープニング
	2	商品販売方法 と年間スケジュール重要性	
	3	年間スケジュール 作成と提出	
	4	大型店の商品販売方法 売り方の違い	
	5	専門店の商品販売方法 売り方の違い	
	6	調査方法とアポイント取り	
	7	調査準備 質問内容を考える	
	8	大型店調査 専門店調査 STEP UP	
	9	調査内容グループワーク 発表準備	
	10	調査内容グループワーク 発表準備	
	11	実技編 包装の仕方	
	12	商品知識 季節商品	
	13	商品知識	
	14	POPのつくり方 おすすめの商品のPOP作り	
	15	クロージング 課題提出 前期試験対応	
	1	レイアウトの基本知識	
	2	売場作りの基本知識	
	3	レイアウトしてみよう POP準備と作成	
	4	年間スケジュールからレイアウト図を考えてみよう	
	5	就職先の商品研究と売り方の考え方	
	6	就職先の商品研究と売り方の考え方	
	7	就職先の商品研究と売り方の考え方	
	8	来店促進の為のイベント企画とチラシ作り 立案編	
	9	来店促進の為のイベント企画とチラシ作り 計画編	
	10	来店促進の為のイベント企画とチラシ作り 作成編	
	11	来店促進の為のイベント企画とチラシ作り 発表編	
	12	最終レイアウト準備 テーマ決めと作成	
	13	オンライン	
	14	最終レイアウト 2階 メンテ室前廊下	
	15	最終レイアウト ショップルーム	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	グッズ販売演習Ⅰ	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	無し		
評価方法	提出物、出席率、授業態度で総合的に評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	各アルビレックスでの販売実習や運営実習。実習後のフィードバックを担当教職員と行い、アドバイスや質問などを行う。
到達目標	実際に外部の人と接し、自信を持って業務が行えるようになる

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション、スケジュール確認
	2	各アルビでの演習、質問やフィードバック①	
	3	各アルビでの演習、質問やフィードバック②	
	4	各アルビでの演習、質問やフィードバック③	
	5	各アルビでの演習、質問やフィードバック④	
	6	各アルビでの演習、質問やフィードバック⑤	
	7	各アルビでの演習、質問やフィードバック⑥	
	8	各アルビでの演習、質問やフィードバック⑦	
	9	各アルビでの演習、質問やフィードバック⑧	
	10	各アルビでの演習、質問やフィードバック⑨	
	11	各アルビでの演習、質問やフィードバック⑩	
	12	各アルビでの演習、質問やフィードバック⑪	
	13	各アルビでの演習、質問やフィードバック⑫	
	14	各アルビでの演習、質問やフィードバック⑬	
	15	クロージング	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	スポーツビジネス研究Ⅰ・Ⅱ	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	8
使用テキスト	配布資料		
評価方法	出席状況と授業態度及び、課題の提出を総合して評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	スポーツビジネスとは何なのかまず理解し、自身のスポーツに対する価値観を広げる。そしてスポーツ業界に必要とされる能力や知識は何なのか考え、新たな発想や展開を企画しプレゼンテーション方法を学ぶと共に、プロスポーツチームへの就職を意識付けしていく。
到達目標	プロスポーツ業界のビジネスを理解しプロクラブへの就職を意識させる。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	ガイダンス
	2	レポート、報告書の書き方 名刺の作成 ビジスマナー	
	3	スポーツビジネスとは？	
	4	スポーツに関わる仕事とは？	
	5	スポーツ業界に入るために	
	6	広報演習①	
	7	広報演習②	
	8	マーケティングの本質①	
	9	マーケティングの本質②	
	10	サッカービジネスとは？	
	11	アルビレックス新潟のマーケティングの目的と内容	
	12	野球ビジネスとは？	
	13	野球ビジネスのマーケティングの目的と内容	
	14	バスケットビジネスとは？	
	15	アルビレックスBBのマーケティングの目的と内容	
	16	前期の振り返り	
	17	チケット販売におけるプロモーション企画①	
	18	チケット販売におけるプロモーション企画②	
	19	スポンサービジネスにおけるプロモーション企画①	
	20	スポンサービジネスにおけるプロモーション企画②	
	21	イベントにおけるプロモーション企画①	
	22	イベントにおけるプロモーション企画②	
	23	MDにおけるプロモーション企画①	
	24	MDにおけるプロモーション企画②	
	25	効果的なプレゼン研究①	
	26	効果的なプレゼン研究②	
	27	市場調査 企画立案①	
	28	市場調査 企画立案①	
	29	まとめ①	
	30	まとめ②	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------



科目名	アルビレックス演習 I・II	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席状況と授業態度及び、課題の提出を総合して評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	実際の現場に赴き、様々なアルビレックスのスポーツビジネスに触れることで現場力を高め ていく。また現場で経験したことをフィードバックし、次のためにブラッシュアップし現場力を高 めていく。
到達目標	様々な現場を経験し、現場力を身に付ける。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	アルビレックスレディース現場実習①
	2	アルビレックスレディース現場実習① フィードバック	
	3	アルビレックスレディース現場実②	
	4	アルビレックスレディース現場実習② フィードバック	
	5	アルビレックスレディース現場実習 比較フィードバック	
	6	アルビレックスBC現場実習①	
	7	アルビレックスBC現場実習① フィードバック	
	8	アルビレックスBC現場実習②	
	9	アルビレックスBC現場実習② フィードバック	
	10	アルビレックスBC現場実習 比較フィードバック	
	11	アルビレックス新潟現場実習①	
	12	アルビレックス新潟現場実習① フィードバック	
	13	アルビレックス新潟現場実習②	
	14	アルビレックス新潟現場実習② フィードバック	
	15	アルビレックス新潟現場実習 比較フィードバック	
	16	アルビレックス新潟現場実習①	
	17	アルビレックス新潟現場実習① フィードバック	
	18	アルビレックス新潟現場実習②	
	19	アルビレックス新潟現場実習② フィードバック	
	20	アルビレックス新潟現場実習 比較フィードバック	
	21	アルビレックスBB現場実習①	
	22	アルビレックスBB現場実習① フィードバック	
	23	アルビレックスBB現場実習②	
	24	アルビレックスBB現場実習② フィードバック	
	25	アルビレックスBB現場実習 比較フィードバック	
	26	アルビレックスレディース現場実習①	
	27	アルビレックスレディース現場実習① フィードバック	
	28	アルビレックスレディース現場実習②	
	29	アルビレックスレディース現場実習④ フィードバック	
	30	アルビレックスレディース現場実習 比較フィードバック	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	プロスポーツビジネス論	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	配布資料		
評価方法	授業態度・出欠・提出物		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	新潟のプロスポーツチームアルビレックスのスタッフよりそれぞれのチームで行っているスポーツビジネスを学ぶ。(競技特性・チーム規模等様々な角度で違いを知る。)
到達目標	各アルビレックスの事業の違いや様々なスポーツビジネスを理解すること。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	アルビレックス新潟 歴史・組織体制・会社の規模
	2	アルビレックス新潟 集客戦略とイベント企画	
	3	アルビレックス新潟 育成普及部のビジョンとあり方	
	4	新潟アルビレックスBB チーム立ち上げから現在	
	5	新潟アルビレックスBBラビッツの概要と今後のビジョンについて	
	6	新潟アルビレックスBB スクール事業の現在	
	7	新潟アルビレックスBC 広報戦略 地域貢献活動	
	8	新潟アルビレックスBC 野球塾	
	9	アルビレックスチアリーダーズ トップチームとスクール事業の現在	
	10	アルビレックスチアリーダーズ チームの遍歴	
	11	新潟アルビレックスRC スクール事業の現在と今後	
	12	新潟アルビレックスRC これからのスポーツビジネスとは	
	13	新潟アルビレックスレディース チームの立ち上げから現在	
	14	新潟アルビレックスレディース WEリーグのビジネスとは	
	15	デンカビックスワンススタジアム 施設管理ビジネスとは	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	イベント企画	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	イベント検定公式テキスト		
評価方法	出席状況と授業態度及びテストを総合して評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	イベント検定を通して、安全で快適な「イベント」を制作する力を培うだけではなく、「イベント」の社会的意義、社旗的責任のあり方など、「イベント」の全体像を知り、イベント検定の合格を目指す。
到達目標	検定取得100%

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション
	2	イベントを企画することの意義	
	3	イベントの概念と分類①	2～
	4	イベントの概念と分類②	～11
	5	イベントの歴史①	12～
	6	イベントの歴史②	～25
	7	メディアとしてのイベント①	26～
	8	メディアとしてのイベント②	
	9	メディアとしてのイベント③	～35
	10	イベントの企画①	36～
	11	イベントの企画②	～49
	12	イベントの計画①	50～
	13	イベント企画所とプレゼンテーション	62～71
	14	試験対策	
	15	試験	
	16	イベントの制作推進と管理	72～83
	17	イベントの会場制作	84～89
	18	イベントのプログラム制作	90～97
	19	イベントの告知・集客①②	98～～107
	20	イベント運営の全体像①	108～
	21	イベント運営の全体像②	～115
	22	イベント運営業務のポイント①	116～
	23	イベント運営業務のポイント②	～127
	24	リスクマネジメントと安全管理①	128～137
	25	リスクマネジメントと安全管理②	138～159
	26	ユニバーサルイベント	160～173
	27	検定対策	
	28	検定対策	
	29	検定対策	
	30	試験	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	スポーツイベント検定対策	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	スポーツイベントで社会を元気に(検定テキスト)		
評価方法	出席状況と授業態度及びテストを総合して評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	1年次に取得したイベント検定を基礎とし、スポーツに特化したイベントの特徴を踏まえ、学んでいき、スポーツイベント検定取得を目指す。
到達目標	合格率100%

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	ガイダンス
	2	第1節「スポーツイベントの概要」	
	3	第1節「スポーツイベントの概要」	
	4	第2節「スポーツイベントの変遷」	
	5	第3節「スポーツイベントの経済性」	
	6	第4節「パートナーシップとスポンサー契約」	
	7	第5節「スポーツイベントのブランディング」	
	8	第5節「スポーツイベントのブランディング」	
	9	第6節「スポーツイベントの基本構造」	
	10	第6節「スポーツイベントの基本構造」	
	11	第7節「スポーツイベントのプランニング」	
	12	第7節「スポーツイベントのプランニング」	
	13	第8節「スポーツイベントとプロジェクトマネジメント-業務管理」	
	14	試験対策	
	15	試験	
	16	第9節「スポーツイベントとプロジェクトマネジメント-リスクマネジメント」	
	17	第9節「スポーツイベントとプロジェクトマネジメント-リスクマネジメント」	
	18	第10節「スポーツボランティア」	
	19	第11節「国際大会における通訳ボランティア」	
	20	第12節「スポーツイベントの多様性(障害者スポーツ)」	
	21	第13節「スポーツイベントの多様性(ユニバーサルスポーツと健康)」	
	22	第14節「スポーツイベントの波及効果」	
	23	第15節「スポーツイベントのサステナビリティ(持続可能性)」	
	24	まとめ1	
	25	まとめ2	
	26	検定対策1	
	27	検定対策2	
	28	検定対策3	
	29	検定対策4	
	30	検定	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	アシスタントマネージャー	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	公認アシスタントマネージャー養成テキスト		
評価方法	出席状況、授業態度、定期評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	日本の「スポーツ基本計画」では「各市町村に少なくとも1つは総合型地域スポーツクラブが育成されることを目指す」とされており、この目標に向け今後もクラブ数は増加すると予想される。マネジメントに関する専門的な知識を身に付け、クラブマネジメントの諸活動をサポートできる人材を養成する。
到達目標	取得検定100%

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション
	2	アシスタントマネージャー取得に向けて	
	3	地域スポーツクラブとは①	
	4	地域スポーツクラブとは②	
	5	クラブマネージャーの役割①	
	6	クラブマネージャーの役割②	
	7	クラブマネージャーの役割③	
	8	クラブマネージャーの役割④	
	9	クラブマネージャーの役割⑤	
	10	クラブの作り方、クラブの運営①	
	11	クラブの作り方、クラブの運営②	
	12	クラブの作り方、クラブの運営③	
	13	クラブの作り方、クラブの運営④	
	14	クラブの作り方、クラブの運営⑤	
	15	まとめ	
	16	オリエンテーション	
	17	事業計画書の作成と評価①	
	18	事業計画書の作成と評価②	
	19	事例クラブ紹介①	
	20	事例クラブ紹介②	
	21	事例クラブ紹介③	
	22	事例クラブ紹介④	
	23	問題演習①	
	24	問題演習②	
	25	問題演習③	
	26	問題演習④	
	27	問題演習⑤	
	28	問題演習⑥	
	29	問題演習⑦	
	30	問題演習⑧	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	クラブマネジメント	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席、授業態度、定期試験、課題		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	実際のプロスポーツクラブで生きような、実践的なクラブマネジメントを学びマネジメントの重要性と必要性を学ぶ。
到達目標	

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション(授業内容の紹介、マネジメントがもつ力)
	2	スポーツの動機別特性、見るスポーツ・行うスポーツ・支えるスポーツ	
	3	マネジメントの意味とその働き	
	4	マネジメントスキルの基本、マネジメント理論の流れ	
	5	マネジメントによって動き始めるもの	
	6	スポーツ活動の生産過程に発生するマネジメント機能	
	7	スポーツ組織の構造	
	8	メーカーとサービス業の違い	
	9	スポーツ文化の違いとマネジメントタイプ1(アメリカ)	
	10	スポーツ文化の違いとマネジメントタイプ2(ヨーロッパ)	
	11	スポーツ文化の違いとマネジメントタイプ3(日本)	
	12	スポーツイノベーションの発生、イノベーション事例	
	13	イノベーションの属性と普及速度	
	14	イノベーション普及と採用者カテゴリー	
	15	まとめ	
	16	ガイダンス(前期まとめと後期授業のねらい)	
	17	スポーツ資源のいろいろ	
	18	スポーツビジネスの基本戦略1(PPM分析とは)	
	19	スポーツビジネスの基本戦略2(PPM分析演習)	
	20	権利ビジネスの仕組み	
	21	スポーツマーケティングの考え方1(ニーズの創造)	
	22	スポーツマーケティングの考え方2(代理店が関わるマーケティング)	
	23	スポーツ市場のメカニズム	
	24	コンシューマーがもつ欲求	
	25	スポーツ購買行動のプロセス1(AIDMA理論)	
	26	スポーツ購買行動のプロセス2(AISAS理論)	
	27	コミットメントと満足と購買意図の関係	
	28	スポーツにおけるブランド形成、ブランド・ロイヤルティ	
	29	まとめ1	
	30	まとめ2	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	スポーツ指導演習Ⅰ・Ⅱ	担当講師	佐藤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	特になし		
評価方法	主席、授業態度 レポート提出		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース・スポーツマネジメントコース		

科目概要	スポーツ実技を通して、一日の授業の内容の立案から事前準備、当日の運営、片付け、運営の反省をし、実行してみる授業。 前期1グループ2~3名 後期2名
到達目標	運営力、コミュニケーション力の向上

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション 計画書作り
2		計画書作り	
3		実技 グループ1	
4		実技 グループ2	
5		実技 グループ3	
6		実技 グループ4	
7		実技 グループ5	
8		実技 グループ6	
9		実技 グループ7	
10		実技 グループ8	
11		実技 グループ9	
12		実技 グループ10	
13		実技 グループ11	
14		実技 グループ12	
15		反省レポート 次回のグループ作り	
16		計画作り	
17		実技 グループ1	
18		実技 グループ2	
19		実技 グループ3	
20		実技 グループ4	
21		実技 グループ5	
22		実技 グループ6	
23		実技 グループ7	
24		実技 グループ8	
25		実技 グループ9	
26		実技 グループ10	
27		実技 グループ11	
28		実技 グループ12	
29		実技 グループ13	
30		反省レポート	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	ヘルスケアビジネス	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース・スポーツマネジメントコース		

科目概要	ブームである健康産業について学ぶ。人の身体、トレーニング方法、コンディショニング方法などについての知識を得て、商品の提案に役立てるだけでなく、様々なアドバイスが出来るようになる
到達目標	人の身体について理解し、なぜその商品が良いのか提案できる。健康の為のイベントを企画できる

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション ヘルスケアとは
2		身体について	
3		足関節 怪我の種類、トレーニング方法①	
4		足関節 怪我の種類、トレーニング方法②	
5		足関節 怪我の種類、トレーニング方法③	
6		膝関節 怪我の種類、トレーニング方法①	
7		膝関節 怪我の種類、トレーニング方法②	
8		膝関節 怪我の種類、トレーニング方法③	
9		股関節 怪我の種類、トレーニング方法①	
10		股関節 怪我の種類、トレーニング方法②	
11		股関節 怪我の種類、トレーニング方法③	
12		脊柱 怪我の種類、トレーニング方法①	
13		脊柱 怪我の種類、トレーニング方法②	
14		脊柱 怪我の種類、トレーニング方法③	
15		テスト	
16		前期振り返り	
17		肩関節 怪我の種類、トレーニング方法①	
18		肩関節 怪我の種類、トレーニング方法②	
19		肩関節 怪我の種類、トレーニング方法③	
20		肘関節 怪我の種類、トレーニング方法①	
21		肘関節 怪我の種類、トレーニング方法②	
22		手関節 怪我の種類、トレーニング方法①	
23		手関節 怪我の種類、トレーニング方法②	
24		頭、首 怪我の種類、トレーニング方法①	
25		頭、首 怪我の種類、トレーニング方法②	
26		ケーススタディ① お客様に合わせた提案、イベントを企画する	
27		ケーススタディ② お客様に合わせた提案、イベントを企画する	
28		ケーススタディ③ お客様に合わせた提案、イベントを企画する	
29		ケーススタディ④ お客様に合わせた提案、イベントを企画する	
30		テスト	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------



科目名	コンディショニング	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	なし		
評価方法	提出物、出席率、授業態度で総合的に評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショップビジネスコース・スポーツマネジメントコース		

科目概要	現場実習で実施した業務内容を報告。それに対するフィードバックを担当講師から質問やアドバイスをしていく。
到達目標	各自自信を持って業務が行えるようになる

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション
	2	呼吸エクササイズ	
	3	仰臥位エクササイズ①	
	4	仰臥位エクササイズ②	
	5	腹臥位エクササイズ①	
	6	腹臥位エクササイズ②	
	7	側臥位エクササイズ①	
	8	側臥位エクササイズ②	
	9	立位エクササイズ①	
	10	立位エクササイズ②	
	11	立位エクササイズ③	
	12	ストレッチについて	
	13	ストレッチ パートナー①	
	14	ストレッチ パートナー②	
	15	ストレッチ パートナー③	
	16	ストレッチ セルフ①	
	17	ストレッチ セルフ②	
	18	ストレッチ 確認テスト	
	19	身体の状態に合わせたケアの方法①	
	20	身体の状態に合わせたケアの方法②	
	21	身体の状態に合わせたケアの方法③	
	22	目的別測定の実施・プレコンディショニング	
	23	目的別測定の実施・プレコンディショニング	
	24	目的別コンディショニング①	
	25	目的別コンディショニング②	
	26	目的別コンディショニング③	
	27	目的別コンディショニング④	
	28	目的別コンディショニング⑤	
	29	確認テスト	
	30	クロージング	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	会計論Ⅰ・Ⅱ	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	全経簿記能力検定試験 公式問題集3級		
評価方法	出席、授業態度、定期試験、課題		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース・スポーツマネジメントコース		

科目概要	資金管理を学ぶことの重要性を理解させ、経理の基礎知識の習得、資金の多面的な見方を学び全経簿記3級の取得を目指す。
到達目標	検定目標100%

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	導入 簿記とは 身の回りのお金について
	2	身の回りの簿記	Chapter1
	3	仕訳と転記 決算の手続き	Chapter2,3
	4	現金と当座預金	Chapter4
	5	商品売買	Chapter5
	6	売上原価対立法	Chapter5
	7	その他費用と収益 手形	Chapter6,7
	8	その他債権債務	Chapter8
	9	現金過不足 小口現金	Chapter9
	10	税金・引出金 有価証券と有形固定資産	Chapter10,11
	11	株式の発行	Chapter12
	12	決算の手続き	Chapter13
	13	精算表・財務諸表	Chapter14
	14	伝票会計・試算表	Chapter15
	15	まとめ	
	16	過去問演習	
	17	対策演習	
	18	過去問演習	
	19	対策演習	
	20	過去問演習	
	21	対策演習	
	22	過去問演習	
	23	対策演習	
	24	過去問演習	
	25	対策演習	
	26	過去問演習	
	27	対策演習	
	28	過去問演習	
	29	対策演習	
	30	過去問演習	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	スポーツメディア論Ⅰ・Ⅱ	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	配布資料		
評価方法	出席状況と授業態度及び、課題の提出を総合して評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース・スポーツマネジメントコース		

科目概要	座学として、メディアの変遷や現代におけるメディアの役割等を学び、実践的に媒体を運用しその意義について学んでいく。特にSNSなどのWEBメディアを中心に、メディアによる集客を学び実践していくことで、自身が人を集める挑戦をする。
到達目標	メディアの影響力の理解と発信力・表現力を身に付ける

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	メディアとは
	2	メディアの重要性	
	3	メディアリテラシー①	
	4	メディアリテラシー②	
	5	WEBコンテンツの種類	
	6	Instagram運用	
	7	Instagram運用 各自討論&発表	
	8	Instagram投稿作成	
	9	Twitter運用	
	10	Twitter運用 各自討論&発表	
	11	Twitter運用開始	
	12	note PV向上させるために	
	13	WEBマーケティングとは？	
	14	ネット広告を研究してみよう	
	15	各スポーツ業界のWEBコンテンツの取り組み	
	16	前期振り返り	
	17	SNS運用における反省点とフィードバック	
	18	SNS運用における反省点とフィードバック②	
	19	動画コンテンツ	
	20	動画コンテンツについて各自発表	
	21	動画コンテンツ作成①	
	22	動画コンテンツ作成②	
	23	SNS運用とWEBコンテンツ作成①	
	24	SNS運用とWEBコンテンツ作成②	
	25	SNS運用とWEBコンテンツ作成③	
	26	SNS運用とWEBコンテンツ作成④	
	27	SNS運用とWEBコンテンツ作成⑤	
	28	SNS運用とWEBコンテンツ作成⑥	
	29	SNS運用とWEBコンテンツ作成⑦	
	30	授業の振り返りと評価	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	スポーツメディア論Ⅲ・Ⅳ	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	公式SNS「中の人」が明かす企業ファンの作り方		
評価方法	出席状況と授業態度及び、課題の提出を総合して評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショップビジネスコース・スポーツマネジメントコース		

科目概要	座学として、メディアの変遷や現代におけるメディアの役割等を学び、実践的に媒体を運用しその意義について学んでいく。特にSNSなどのWEBメディアを中心に、メディアによる集客を学び実践していくことで、自身が人を集める挑戦をする。
到達目標	SNSの総フォロワー1万人

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	メディアとは
	2	メディアの重要性	
	3	メディアリテラシー①	
	4	メディアリテラシー②	
	5	WEBコンテンツの種類	
	6	Instagram運用	
	7	Instagram運用 各自討論&発表	
	8	Instagram投稿作成	
	9	Twitter運用	
	10	Twitter運用 各自討論&発表	
	11	Twitter運用開始	
	12	note どうしたらみんなに見てもらえるか	
	13	WEBマーケティングとは？	
	14	ネット広告を研究してみよう	
	15	各スポーツ業界のWEBコンテンツの取り組み	
	16	前期振り返り	
	17	SNS運用における反省点とフィードバック	
	18	SNS運用における反省点とフィードバック②	
	19	動画コンテンツ	
	20	動画コンテンツについて各自発表	
	21	動画コンテンツ作成①	
	22	動画コンテンツ作成②	
	23	SNS運用とWEBコンテンツ作成①	
	24	SNS運用とWEBコンテンツ作成②	
	25	SNS運用とWEBコンテンツ作成③	
	26	SNS運用とWEBコンテンツ作成④	
	27	SNS運用とWEBコンテンツ作成⑤	
	28	SNS運用とWEBコンテンツ作成⑥	
	29	SNS運用とWEBコンテンツ作成⑦	
	30	授業の振り返りと評価	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	スポーツビジネス経済論	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	配布資料 日経新聞		
評価方法	出席状況、授業態度、課題レポート		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショップビジネスコース・スポーツマネジメントコース		

科目概要	スポーツビジネスを学ぶにあたり、必要になる基本的な金融知識や経済知識を学ぶと共に、社会人として知っておくべき時事問題を取り上げ、世の中に目を向けることを目的とする。スポーツビジネスに加え、世の中のビジネスがどういったことに取り組んでいるのか理解し、視野を広げること。
到達目標	金融知識、経済知識を身に付け世の中の情勢に目を向ける習慣をつける。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション
	2	世の中の情勢や経済を知る意味を理解する。	
	3	新聞の見方 解読方法	
	4	基本的な金融知識と経済知識①	
	5	基本的な金融知識と経済知識②	
	6	基本的な金融知識と経済知識③	
	7	基本的な金融知識と経済知識④	
	8	基本的な金融知識と経済知識⑤	
	9	時事問題①	
	10	時事問題②	
	11	時事問題③	
	12	時事問題④	
	13	時事問題⑤	
	14	時事問題⑥	
	15	まとめ	
	16	オリエンテーション	
	17	時事問題①	
	18	時事問題②	
	19	時事問題③	
	20	時事問題④	
	21	時事問題⑤	
	22	時事問題⑥	
	23	時事問題⑦	
	24	気になった時事問題について発表&討論①	
	25	気になった時事問題について発表&討論②	
	26	気になった時事問題について発表&討論③	
	27	気になった時事問題について発表&討論④	
	28	気になった時事問題について発表&討論⑤	
	29	気になった時事問題について発表&討論⑥	
	30	まとめ	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	現場フィードバック	担当講師	雙田 ・佐藤・二宮
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	2
使用テキスト	なし		
評価方法	提出物、出席率、授業態度で総合的に評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショップビジネスコース・スポーツマネジメントコース		

科目概要	現場実習で実施した業務内容を報告。それに対するフィードバックを担当講師から質問やアドバイスをしていく。
到達目標	各自自信を持って業務が行えるようになる

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション
	2	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	3	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	4	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	5	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	6	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	7	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	8	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	9	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	10	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	11	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	12	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	13	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	14	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	15	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	16	後期現場実習に向けての準備	
	17	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	18	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	19	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	20	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	21	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	22	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	23	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	24	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	25	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	26	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	27	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	28	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	29	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	30	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	コンディショニング	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	なし		
評価方法	提出物、出席率、授業態度で総合的に評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショップビジネスコース・スポーツマネジメントコース		

科目概要	現場実習で実施した業務内容を報告。それに対するフィードバックを担当講師から質問やアドバイスをしていく。
到達目標	各自自信を持って業務が行えるようになる

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション
	2	呼吸エクササイズ	
	3	仰臥位エクササイズ①	
	4	仰臥位エクササイズ②	
	5	腹臥位エクササイズ①	
	6	腹臥位エクササイズ②	
	7	側臥位エクササイズ①	
	8	側臥位エクササイズ②	
	9	立位エクササイズ①	
	10	立位エクササイズ②	
	11	立位エクササイズ③	
	12	ストレッチについて	
	13	ストレッチ パートナー①	
	14	ストレッチ パートナー②	
	15	ストレッチ パートナー③	
	16	ストレッチ セルフ①	
	17	ストレッチ セルフ②	
	18	ストレッチ 確認テスト	
	19	身体の状態に合わせたケアの方法①	
	20	身体の状態に合わせたケアの方法②	
	21	身体の状態に合わせたケアの方法③	
	22	目的別測定の実施・プレコンディショニング	
	23	目的別測定の実施・プレコンディショニング	
	24	目的別コンディショニング①	
	25	目的別コンディショニング②	
	26	目的別コンディショニング③	
	27	目的別コンディショニング④	
	28	目的別コンディショニング⑤	
	29	確認テスト	
	30	クロージング	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	インターン研究	担当講師	佐藤・二宮
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	提出物、出席率、授業態度で総合的に評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショップビジネスコース・スポーツマネジメントコース		

科目概要	現場実習でできなかったことや就職活動に必要なスキル、技術、知識を確認し克服をしていく。
到達目標	各自自信を持って業務が行えるようになる

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション
	2	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	3	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	4	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	5	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	6	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	7	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	8	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	9	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	10	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	11	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	12	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	13	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	14	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	15	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	16	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	17	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	18	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	19	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	20	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	21	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	22	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	23	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	24	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	25	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	26	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	27	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	28	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	29	現場実習や就職活動、インターンでの反省を元に課題克服	
	30	クロージング	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------



科目名	防災公安論 I	担当講師	後藤
		実務経験	無
履修期間	半期	単位数	1
使用テキスト	なし(資料プリントやネット資料使用)		
評価方法	出席率・授業姿勢80%・レポート20%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	国・地方自治体の防災対策、ハザードマップ、新しい防災システムについて
到達目標	防災意識を定着させレポートの提出

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	防災意識の重要性
	2	実際の震災から得る防災	
	3	各地方自治体の防災対策について	
	4	ハザードマップ	
	5	自然環境の変化に伴う新しい防災システムを考える	
	6	レポート作成・提出(防災を学び公務員として活かせること)	
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	文章理解 I	担当講師	後藤
		実務経験	無
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	ウィネット 高卒程度公務員試験対策 国語・英語・文章理解 テキスト&問題集		
評価方法	出席率・授業姿勢70%・毎回課題30%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	現代文における、要旨把握・内容把握・文章整序・空欄補充
到達目標	解法ポイントの理解・定着

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	文章理解説明
	2	現代文課題No.1	別途過去問プリント
	3	現代文課題No.2	別途過去問プリント
	4	現代文課題No.3	別途過去問プリント
	5	現代文課題No.4	別途過去問プリント
	6	現代文課題No.5	別途過去問プリント
	7	現代文課題No.6	別途過去問プリント
	8	現代文課題No.7	別途過去問プリント
	9	現代文課題No.8	別途過去問プリント
	10	現代文課題No.9	別途過去問プリント
	11	現代文課題No.10	別途過去問プリント
	12	現代文課題No.11	別途過去問プリント
	13	現代文課題No.12	別途過去問プリント
	14	現代文課題No.13	別途過去問プリント
	15	現代文課題No.14	別途過去問プリント
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	論文対策 I	担当講師	後藤
		実務経験	無
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	ウィネット 高卒程度公務員試験対策 国語・英語・文章理解 テキスト&問題集		
評価方法	出席率・授業姿勢70%・毎回課題30%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	公安系試験合格に向けた作文の書き方理解・テーマに沿って作文(800字原稿)
到達目標	指定文字数の8割以上、誤字脱字なし、テーマに即した内容

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	作文授業説明
	2	学生時代に印象に残っていること	
	3	チームワークに一番重要なことは？	
	4	ルールを守ることはなぜ必要なのか？	
	5	住民の暮らしを守るため、消防士(警察官)として心がけるべきことは何か	
	6	職場内で先輩や同僚とコミュニケーションを図るうえで大切なことは何か	
	7	10年後の自分はどうなっていたいか	
	8	目の前で未成年の友人が煙草を吸っています。あなたはどうか対応しますか	
	9	社会人の一員として最も大切だと思うこと	
	10	信頼される公務員とはどのような職員で、そのために自分に何が必要か	
	11	災害に対する地域や個人での防災の取り組み方について思うこと	
	12	あなたが一番努力していること	
	13	これまで生きてきた中で最も心に残っている言葉について述べなさい	
	14	私が考える「大人」とは	
	15	公務員として活かしたい自分の長所	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	数的推理Ⅰ・Ⅱ	担当講師	後藤
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	8
使用テキスト	ウィネット 高卒程度公務員試験対策 数的処理(数的推理) テキスト&問題集		
評価方法	評定試験50%・出席率・授業姿勢50%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	基礎数的(中学卒業レベル)の学習
到達目標	公式や解き方のコツを再学習し、苦手意識を取り、基礎土台を構築する

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	数と式の基本(四則計算・分数など)
	2	数と式の基本(展開・因数分解など)	6~11
	3	数と式の基本(平方根・指数法則など)	6~11
	4	約数・倍数	12~19
	5	方程式の応用(年齢算)	20~25
	6	方程式の応用(平均算)	20~25
	7	方程式の応用(時計算)	20~25
	8	方程式の応用(速度算)	34~47
	9	方程式の応用(濃度算)	54~59
	10	方程式の応用(仕事算)	60~67
	11	方程式の応用(ニュートン算)	60~67
	12	連立方程式	26~30
	13	不等式	31~33
	14	割合・比	48~53
	15	数列・規則	68~72
	16	魔法陣・覆面算	73~77
	17	数量問題	78~81
	18	三角形と多角形	82~89
	19	円	90~95
	20	面積・角度	96~103
	21	立体図形	103~109
	22	場合の数	110~112
	23	順列・組合せ	113~119
	24	確立	120~133
	25	確認テスト	
	26	確認テスト	
	27	確認テスト	
	28	確認テスト	
	29	解説	
	30	解説	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	判断推理 I・II	担当講師	後藤
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	8
使用テキスト	ウィネット 高卒程度公務員試験対策 課題処理(判断推理) テキスト&問題集		
評価方法	評定試験50%・出席率・授業姿勢50%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	推理力・パズル力など数学とは違う解法を学ぶ
到達目標	出題数も多いため得点源にできるよう苦手意識の排除・基礎力構築

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	順序関係
	2	順序関係	34～42
	3	方位・位置関係	52～63
	4	方位・位置関係	52～63
	5	対応関係	24～33
	6	対応関係	24～33
	7	論理と集合	6～16
	8	論理と集合	6～16
	9	対応関係	24～33
	10	対応関係	24～33
	11	軌跡・回転	100～113
	12	軌跡・回転	100～113
	13	試合の勝敗	43～51
	14	試合の勝敗	43～51
	15	手順・操作、数量、規則性	64～73
	16	手順・操作、数量、規則性	64～73
	17	平面構成・平面分割	88～99
	18	平面構成・平面分割	88～99
	19	立体図形の構成	114～119
	20	立体図形の構成	114～119
	21	展開図	120～129
	22	展開図	120～129
	23	発言推理	74～81
	24	発言推理	74～81
	25	サイコロ	130～137
	26	暗号	17～23
	27	折り紙・重ね合わせ	138～143
	28	投影図	144～151
	29	立体図形の切断・回転	152～161
	30	道順・一筆書き	82～87

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	自然科学 I・II	担当講師	後藤
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	5
使用テキスト	ウィネット 高卒程度公務員試験対策 自然科学 テキスト&問題集		
評価方法	評定試験50%・出席率・授業姿勢50%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	数学・物理・化学・生物・地学
到達目標	消防官試験で頻出の物理と化学を優先順位一番として理解する

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	数学:式と計算
	2	数学:2次方程式・2次不等式	12~17
	3	数学:関数とグラフ	18~25
	4	数学:三角比	26~30
	5	物理:力の性質	32~39
	6	物理:物体の運動	40~43
	7	物理:運動量・エネルギー・熱とエネルギー	44~51
	8	物理:波動	52~58
	9	物理:電気回路と磁気	59~66
	10	化学:物質の構成・化学結合	68~74
	11	化学:周期表・物質の状態	75~81
	12	化学:化学反応	82~86
	13	化学:酸・塩基	87~91
	14	化学:酸化・還元	92~98
	15	化学:金属の性質・気体の製法と性質	99~105
	16	生物:細胞の構造と働き・光合成・呼吸・酵素	108~114
	17	生物:恒常性と調節	115~121
	18	生物:刺激と反応	122~131
	19	生物:遺伝	132~138
	20	生物:植物の反応・調節	140~143
	21	生物:生殖・発生・進化・生態系・物質の循環	144~150
	22	地学:地球の構成物質・地球の内部構造と地震	152~162
	23	地学:地球の歴史	164~167
	24	地学:地球・太陽・月・太陽系・恒星	168~179
	25	地学:大気と海洋・天気	180~186
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	歴史Ⅰ・Ⅱ	担当講師	後藤
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	ウイネット 高卒程度公務員試験対策 人文科学テキスト		
評価方法	評定試験50%・出席率・授業姿勢50%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	日本・世界の歴史について
到達目標	漢字の読み、日本史・世界史とも大まかな流れを理解する

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	旧石器～古墳時代
	2	飛鳥・奈良時代	10～12
	3	平安時代	14～16
	4	鎌倉時代	18～20
	5	室町時代	22～24
	6	安土桃山時代	26～28
	7	江戸時代	30～40
	8	江戸時代	30～40
	9	明治時代	42～52
	10	明治時代	42～52
	11	大正時代	54～56
	12	昭和時代	58～68
	13	昭和時代	58～68
	14	確認テスト	
	15	解説	
	16	オリエント史と古代インド・アメリカ史	90～92
	17	ギリシア世界・ローマ世界	94～96
	18	民族移動とキリスト教の発展・十字軍と中世各国史	98～104
	19	ルネサンス	106～108
	20	大航海時代と宗教改革	110～112
	21	絶対王政	114～116
	22	市民革命	118～121
	23	古代中国～後漢	124～126
	24	三国時代～宋・元・明・清	128～134
	25	イスラム史	136～138
	26	ウィーン体制・産業革命	140～141
	27	18世紀の欧州・米国史・アジア	142～151
	28	アフリカ分割と第一次世界大戦	153～156
	29	第二次世界大戦と戦後	158～162
	30	中国現代史	164～168

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	政治経済Ⅰ・Ⅱ	担当講師	後藤
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	8
使用テキスト	ウィネット 高卒程度公務員試験対策 社会科学テキスト		
評価方法	評定試験50%・出席率・授業姿勢50%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	(政治): 民主政治・日本国憲法・三権分立・地方自治・国際政治 (経済): 市場経済・需給関係・国富と経済成長・財政、金融政策・国際経済		
到達目標	民主政治、国際政治の概要理解・経済概要、政策の理解		

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	民主政治の成立
	2	民主政治の成立	6～8
	3	世界の主な政治体制	10～12
	4	大日本帝国憲法と日本国憲法	14～16
	5	基本的人権の尊重	19～22
	6	基本的人権の尊重	19～22
	7	国会	24～28
	8	国会	24～28
	9	内閣	30～32
	10	内閣	30～32
	11	裁判所	34～36
	12	地方自治	38～40
	13	現代政治の課題	42～46
	14	国際法と国連	48～52
	15	国際政治と課題	54～58
	16	市場と需要・供給曲線	62～65
	17	市場と需要・供給曲線	62～65
	18	企業	68～70
	19	経済学	72～73
	20	国富と経済成長	75～76
	21	金融	78～80
	22	金融	78～80
	23	財政と財政・金融政策	82～86
	24	財政と財政・金融政策	82～86
	25	日本経済の発展	88～92
	26	日本経済の発展	88～92
	27	貿易と国際収支	94～96
	28	貿易と国際収支	94～96
	29	国際経済	98～101
	30	国際経済	98～101

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------



科目名	地理Ⅰ・Ⅱ	担当講師	後藤
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	6
使用テキスト	ウィネット 高卒程度公務員試験対策 人文科学テキスト		
評価方法	評定試験50%・出席率・授業姿勢50%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	世界の地形・気候・農牧業・鉱工業・地誌など
到達目標	世界の情勢・異文化理解の基礎を習得する

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	気候
	2	気候	176～181
	3	気候	176～181
	4	気候	176～181
	5	地形	183～186
	6	地形	183～186
	7	地形	183～186
	8	世界の農林水産業	188～190
	9	世界の農林水産業	188～190
	10	世界の農林水産業	188～190
	11	世界の農林水産業	188～190
	12	世界のエネルギー・鉱産資源	192～194
	13	世界のエネルギー・鉱産資源	192～194
	14	世界のエネルギー・鉱産資源	192～194
	15	確認テスト	
	16	世界の工業と都市	196～197
	17	世界の国家と文化	199～200
	18	日本地誌	202～204
	19	日本地誌	202～204
	20	アジア	206～211
	21	アジア	206～211
	22	アジア	206～211
	23	アフリカ・オセアニア	214～216
	24	アフリカ・オセアニア	214～216
	25	ヨーロッパ	218～223
	26	ヨーロッパ	218～223
	27	ヨーロッパ	218～223
	28	南北アメリカ	226～232
	29	南北アメリカ	226～232
	30	確認テスト	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	公務員試験対策Ⅰ・Ⅱ	担当講師	後藤
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	6
使用テキスト	ウィネット 高卒程度公務員試験対策 校内模試全15回		
評価方法	出席率・授業姿勢70%・毎回得点30%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	公務員試験模擬試験(解説授業含む)
到達目標	全15回模試平均点20点以上

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	模擬試験説明
	2	校内模試第1回	専用問題・解答用紙
	3	校内模試第2回	専用問題・解答用紙
	4	校内模試第3回	専用問題・解答用紙
	5	校内模試第4回	専用問題・解答用紙
	6	校内模試第5回	専用問題・解答用紙
	7	校内模試第6回	専用問題・解答用紙
	8	校内模試第7回	専用問題・解答用紙
	9	校内模試第8回	専用問題・解答用紙
	10	校内模試第9回	専用問題・解答用紙
	11	校内模試第10回	専用問題・解答用紙
	12	校内模試第11回	専用問題・解答用紙
	13	校内模試第12回	専用問題・解答用紙
	14	校内模試第13回	専用問題・解答用紙
	15	校内模試第14回	専用問題・解答用紙
	16	校内模試第15回	専用問題・解答用紙
	17	校内模試第16回	専用問題・解答用紙
	18	校内模試第17回	専用問題・解答用紙
	19	校内模試第18回	専用問題・解答用紙
	20	校内模試第19回	専用問題・解答用紙
	21	校内模試第20回	専用問題・解答用紙
	22	校内模試第21回	専用問題・解答用紙
	23	校内模試第22回	専用問題・解答用紙
	24	校内模試第23回	専用問題・解答用紙
	25	校内模試第24回	専用問題・解答用紙
	26	校内模試第25回	専用問題・解答用紙
	27	校内模試第26回	専用問題・解答用紙
	28	校内模試第27回	専用問題・解答用紙
	29	校内模試第28回	専用問題・解答用紙
	30	校内模試第29回	専用問題・解答用紙

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	トレーニング演習Ⅰ・Ⅱ	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	11
使用テキスト	なし		
評価方法	出席・授業態度・提出物		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	パフォーマンスピラミッドを基に、全身持久力を中心に各体力要素つながりを学ぶ。
到達目標	全身持久力について知り、各テストの向上を目指していく。

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	全身持久力の説明、運動強度設定
	2	インターバルトレーニング①	
	3	インターバルトレーニング②	
	4	サーキットトレーニング①	
	5	サーキットトレーニング②	
	6	インターバルトレーニング③	
	7	インターバルトレーニング④	
	8	サーキットトレーニング③	
	9	サーキットトレーニング④	
	10	インターバルトレーニング⑤	
	11	インターバルトレーニング⑥	
	12	サーキットトレーニング⑤	
	13	サーキットトレーニング⑥	
	14	ペース走	
	15	スポーツテスト実施	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	ウェイトトレーニングⅠ・Ⅱ	担当講師	仲渡
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	12
使用テキスト	なし		
評価方法	出席・授業態度・提出物		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	パフォーマンスピラミッドを基に、ウェイトトレーニングを中心に各体力要素つながりを学ぶ。
到達目標	各種目のフォームを習得し、各自でトレーニングができる。各テストの向上。

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	ウェイトルームの使用の仕方・パフォーマンスピラミッドの説明
	2	スポーツテスト実施	
	3	スクワット・デットリフトフォーム習得	
	4	ベンチプレス・ショルダープレスフォーム習得	
	5	ベントオーバーローイング・懸垂・ラットプルダウンフォーム習得	
	6	その他各種目フォーム習得	
	7	その他各種目フォーム習得	
	8	その他各種目フォーム習得	
	9	その他各種目フォーム習得	
	10	筋肥大メニュー①	
	11	筋肥大メニュー②	
	12	筋肥大メニュー③	
	13	筋肥大メニュー④	
	14	1RMテスト(スクワット・デットリフト・ベンチプレス)①	
	15	1RMテスト(スクワット・デットリフト・ベンチプレス)②	
	16	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング①	
	17	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング②	
	18	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング③	
	19	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング④	
	20	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング⑤	
	21	1RMテスト	
	22	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング⑥	
	23	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング⑦	
	24	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング⑧	
	25	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング⑨	
	26	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング⑩	
	27	1RMテスト	
	28	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング⑪	
	29	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング⑫	
	30	スクワット・デットリフト・ベンチプレス・チンニング⑬	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	トレーニング資格試験対策Ⅰ・Ⅱ	担当講師	五十嵐
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	8
使用テキスト	パーソナルトレーナーのための基礎知識、トレ検定2級テキスト、配布プリント		
評価方法	出席、提出物、期末テスト		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	私達の、職業は「体を変える」きっかけ作りや、その具体的方法を競技者・一般人関係なく提供し、対象者の目的・要望を達成する事が仕事となる。その為、私達の仕事は、①目的・要望の把握から始まり②現状の把握(測定)③コンディショニングの方向性の決定(評価)④コンディショニングの中身の決定(プログラミング)⑤実際の指導(実演と指導)という流れで実施することが必要になる。この科目では、主に①～④を学ぶ
到達目標	①トレーニング検定2級もしくは3級合格レベル習得②NSCA-CPT合格レベルの知識

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	学習方法の分析(VAKT分析)と学習方法の工夫について
	2	トレーニング検定3級問題集、確認問題	
	3	トレーニング検定3級問題集、確認問題	
	4	トレーニング検定3級問題集、確認問題	
	5	トレーニング検定3級問題集、確認問題	
	6	トレーニング検定3級問題集、確認問題	
	7	トレーニング検定3級問題集、確認問題	
	8	トレーニング検定3級問題集、確認問題	
	9	トレーニング検定3級問題集、確認問題	
	10	トレーニング検定2・3級 受験	
	11	トレーニングカテゴリーの基礎理解	
	12	トレーニングカテゴリーの基礎理解	
	13	7章 パーソナルトレーニングにおける栄養	
	14	7章 パーソナルトレーニングにおける栄養	
	15	7章 パーソナルトレーニングにおける栄養	
	16	5章6章 レジスタンスTR・有酸素持久力TRへの生理学的な応答と適応	
	17	5章6章 レジスタンスTR・有酸素持久力TRへの生理学的な応答と適応	
	18	8章パーソナルトレーナーの為の運動心理学→問題課題	
	19	8章パーソナルトレーナーの為の運動心理学→問題課題	
	20	9章 初回面談と評価	
	21	9章 初回面談と評価	
	22	18・19章特別なクライアントの運動処方(子供、高齢者、妊婦、栄養と代謝系)	
	23	18・19章特別なクライアントの運動処方(子供、高齢者、妊婦、栄養と代謝系)	
	24	24章施設の機器と配置について	
	25	25章法的問題について	
	26	計算問題	
	27	計算問題	
	28	テスト勉強	
	29	テスト勉強	
	30	テスト勉強	

備考	
----	--

科目名	適性検査Ⅰ	担当講師	後藤
		実務経験	無
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	ウイネット 高卒程度公務員試験対策 適性検査全80回		
評価方法	出席率・授業姿勢70%・毎回課題30%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	公務員事務適性検査
到達目標	問題の特徴把握、時間配分の体得、60/120以上獲得

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	適性検査説明
	2	適性検査第1回	専用問題・解答用紙
	3	適性検査第2回	専用問題・解答用紙
	4	適性検査第3回	専用問題・解答用紙
	5	適性検査第4回	専用問題・解答用紙
	6	適性検査第5回	専用問題・解答用紙
	7	適性検査第6回	専用問題・解答用紙
	8	適性検査第7回	専用問題・解答用紙
	9	適性検査第8回	専用問題・解答用紙
	10	適性検査第9回	専用問題・解答用紙
	11	適性検査第10回	専用問題・解答用紙
	12	適性検査第11回	専用問題・解答用紙
	13	適性検査第12回	専用問題・解答用紙
	14	適性検査第13回	専用問題・解答用紙
	15	適性検査第14回	専用問題・解答用紙
	16	適性検査第15回	専用問題・解答用紙
	17	適性検査第16回	専用問題・解答用紙
	18	適性検査第17回	専用問題・解答用紙
	19	適性検査第18回	専用問題・解答用紙
	20	適性検査第19回	専用問題・解答用紙
	21	適性検査第20回	専用問題・解答用紙
	22	以降二年次に実施	
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	スポーツ医学Ⅰ	担当講師	大滝 弘
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅰ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	①スポーツと健康 ②スポーツ活動中に多いケガや病気 ③救急処置
到達目標	

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション
	2	I-4-①	
	3	I-4-②	
	4	I-4-③	
	5	まとめ	
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	救急処置Ⅰ	担当講師	佐野
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	1
使用テキスト	救急処置		
評価方法	出席・テスト		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	スポーツ現場における応急処置の知識と、技術の習得
到達目標	スポーツ現場における応急処置の知識向上と、技術の習得

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション
	2	応急処置の重要性・心得・基本的留意点	2～7
	3	事故時の緊急対応計画と評価手順・外傷、障害の評価と手順	8～11
	4	患部の固定法・運搬法	51～63
	5	緊急時の救命処置	67～97
	6	内科的疾患の救急処置	101～115
	7	現場における救急体制	117～140
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	期末試験		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		
	期末試験		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------